

所管課		環境共生部環境保全課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第1章 環境調和都市			04 環境保全			03 地球環境保全に取り組む										
事業：環境教育推進事業													整理番号	1442			
目的	市民が環境と調和し、健康で文化的、安全で健康かつこころ豊かな生活を送れる環境とのふれあい・共生を実現する。																
目標	事業参加者の増加																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		1,216		コスト情報・評価	総コスト(千円)		7,564		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		1,216		内訳	事業費		1,216			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		6,348			有効性		B			
		地方債		0			公債費		0			環境との共生のためには、地球規模の環境問題への啓発も必要であり、市民団体とも協働し、少ない経費で効果を上げている。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		67								
							世帯あたり(円)		160								
	評価理由																
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	地球環境の問題については、まず意識啓発が重要であるため、大いに貢献している。											
今後の方向性	参加対象者の検討、事業内容の見直しをこまめに行いながら、地球環境について、幅広い啓発を行う。																

事業優先順位		1		細事業:環境教育推進事業										整理番号		01			
目的		地球環境についての啓発を行うことで、身近な環境問題に気づき、正しい理解を持ち、自発的に行動できる人材の育成につなげる。																	
目標		イベント実施による地球温暖化防止啓発																	
事業実施主体		直営		事業開始年		平成13年度		根拠法令											
事業費・財源					平成24年度		比較		コスト情報・従事職員数					平成24年度		比較			
	事業費(決算額)(千円)				1,216					総コスト(千円)				7,564					
	財源内訳	一般財源				1,216				内訳	事業費				1,216				
		国府支出金				0					人件費				6,348				
		地方債				0					公債費				0				
		その他特定財源				0					一人あたり(円)				67				
						0					世帯あたり(円)				160				
						0				参考	職員数(人)				0.80				
						0					再任用職員数(人)				0.00				
	今後の方向性		参加対象者の検討、事業内容の見直しをこまめに行いながら、地球環境について、幅広い啓発を行う。																
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者		イベント・事業に参加した市民										
	A		A		B														

事業：環境教育推進事業

1. 環境教育について

河内長野市環境基本計画に定める環境目標である「市民等と連携し、協働して豊かな生存環境を築くまちづくり」を達成するため、市民一人ひとりが自主的、積極的に持続可能な社会づくりに参加できるよう、また、市民や市民団体、事業者と協働して持続可能な社会づくりを推進するため、家庭や学校、地域などあらゆる場で適切な環境教育や環境学習を実施し、環境情報の提供を行った。

細事業：環境教育推進事業

1. 環境教育の実施

人と環境との関わりについて関心や理解を深めるため、市民団体等と協働し、市民等を対象に、地球環境啓発を目的とした事業を実施した。

(1) 事業内容

① 環境冊子の作成

子どもから大人まで理解できる河内長野市で取り組まれている環境活動を紹介する冊子『エコのまち 河内長野 みんなで一緒に』を作成した。市の講座や催しで配布する。

② 緑のカーテン事業

地球温暖化防止啓発を目的として、「日本農薬株式会社」に育苗していただいた苗や、市民団体「烏帽子里山保全クラブ」から提供いただいた支柱用の竹を使用し、市民モニター50名による、緑のカーテンモニター事業を実施した。

また、市庁舎や市内小・中学校、公民館等の公共施設でも緑のカーテンを実施した。

③ ライトダウンキャンペーン

地球温暖化防止啓発を目的として、市民団体「かわちながの市民会議」と協働し、市内の事業所や家庭に、年2回、夜間1時間のライトダウン（消灯）を呼びかけた。

また、市役所やキックス等の公共施設でもライトダウンを行い、市役所前とキックス前でろうそくを点灯する、ろうそくイルミネーションを行った。

④ エコクッキング教室

家庭で実践できる地球温暖化防止行動の啓発を目的として、市民団体「地球号クッキング」と協働し、下記のとおり、エコクッキング教室を行った。（実施場所：キックス 食工房）

実 施 日	内 容
平成 24 年 8 月 22 日（水）	みんなで取り組む緑のカーテン ゴーヤ料理の工夫
平成 24 年 9 月 5 日（水）	保存食（乾物）を使った料理
平成 24 年 9 月 19 日（水）	地場野菜を使った料理
平成 24 年 10 月 13 日（土）	ほっとく鍋で作る野菜カレー

⑤ ごみステーション運営

ごみの分別啓発を目的として、市民団体「エコライフかわちながの」と協働し、「河内長野市産業祭 奥河内楽市きらく市」や「河内長野シティマラソン」のイベント内において、ごみステーションを運営した。

市役所での緑のカーテンの様子



エコクッキング教室の様子

